

海外事業概要調査報告書

I. 会員会社による海外事業の展開状況	1
II. 海外生産事業の概要	
1. 調査方法	3
2. 回答企業の内訳	3
3. 売上高の状況	4
4. 収益の状況	8
5. 現地調達率	12
6. 雇用の状況	13

2008年2月
(社) 日本自動車部品工業会

I . 会員会社による海外事業の展開状況

(a) 事業別対象事業体数について、前回調査との比較をすると次の通りである。

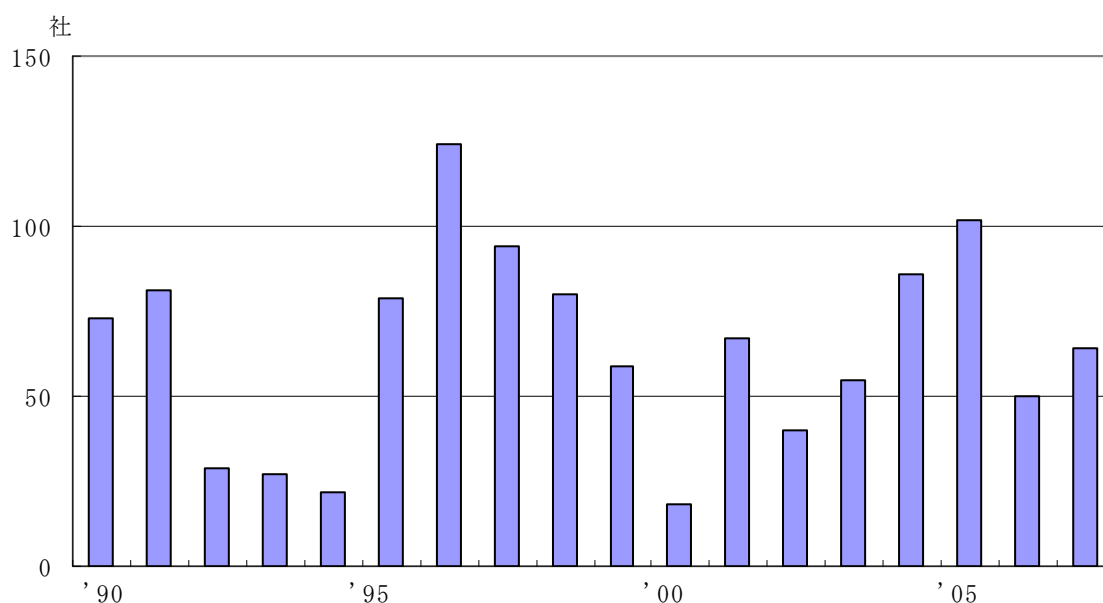
- ・ 生産法人は昨年に比べ64社増加し合計1,539社であった。

(単位：社)

	前 回	今 回	増 加 数	前 回 比 率
生産法人	1,475社	1,539社	64社	104.3%
販売会社	290	299	9	103.1
技術供与	501	507	6	101.2
その他(注)	150	153	3	102.0
合 計	2,416	2,498	82	103.4

(注) その他とは、「現地統括管理」、「研究開発」等

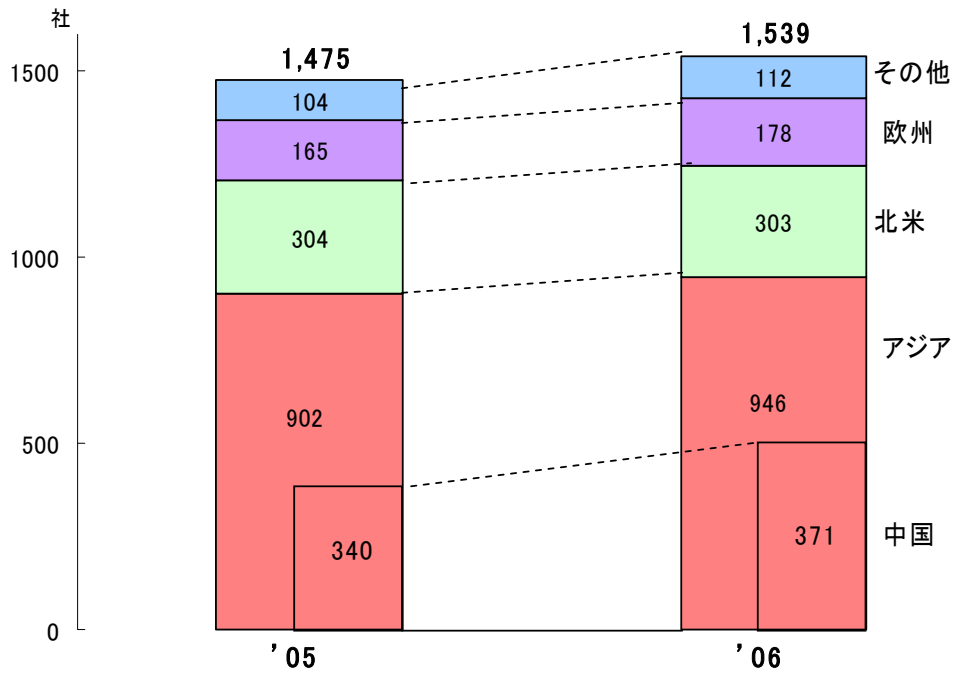
生産法人数の増加推移 (参考)



(b) 今回調査での生産法人の地域別分布は次のグラフの通り。

- ・ '05年と比べ傾向に大きな違いはないが、中国の増加によってアジア地域での割合がさらに高まった。
- ・ なお本報告書で使用される地域区分のうち、北米は米国およびカナダ、その他の地域はメキシコを含む中南米、大洋州、トルコを含む中近東およびアフリカ。

生産法人数の地域分布（'05-'06の比較）



（単位：社）

国／地域名	前回 調査	今回 調査	増減数
全 体	1, 4 7 5	1, 5 3 9	6 4
北 米 （うち米国）	3 0 4 (2 8 3)	3 0 3 (2 8 0)	- 1 (- 3)
欧 州 （うち旧東欧圏）	1 6 5 (6 2)	1 7 8 (6 8)	1 3 (6)
ア ジ ア （うちアセアン） （うち中国）	9 0 2 (3 8 6) (3 4 0)	9 4 6 (4 0 1) (3 7 1)	4 4 (1 5) (3 1)
そ の 他 （うち中南米）	1 0 4 (7 6)	1 1 2 (7 9)	8 (3)

- ① 新規に登録した生産法人は91社。中国35社、米国6社、タイ14社 他。
 ② 他方、登録から削除した生産法人は27社であった。
 ○海外生産法人の売却・解散・統合・再編・合併解消等 19社
 ○その他（理由不明など） 8社

(c) 国別生産法人数の上位10カ国は次の通り。中国が米国を抜き300社を大きく超えた。

順位	国 名	社数
1	中国	371
2	米国	280
3	タイ	204
4	インドネシア	86
5	台湾	61
6	インド	54
7	韓国	52
8	イギリス	48
9	フィリピン	43
10	メキシコ	39

II. 海外生産事業の概要

1. 調査方法

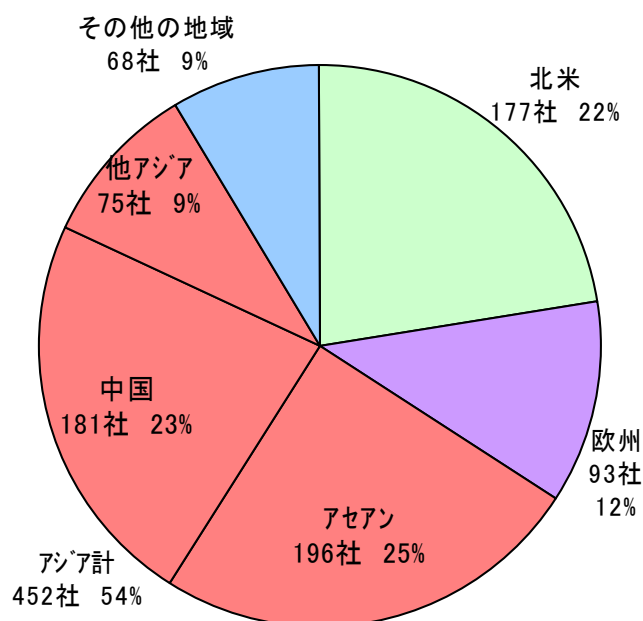
- ・ 会員企業にとって重要性の高い生産法人のうち、連結子会社（持分法適用会社は除く）に調査対象を限定し、2006年（度）の生産事業の状況を調査した。
- ・ 連結決算を実施していない会員企業には、連結子会社に相当すると思われる現地法人について回答入手。

（注）以降、連結子会社・連結子会社相当現地法人を併せ「生産法人」に統一して記載。

2. 回答企業の内訳

- ・ 回答は生産法人数で790社（本社数で122社）。回答のあった社数を地域別および設立年代別に見ると次の通り。

回答 790 社の地域別内訳



回答 790 社の設立年度別内訳

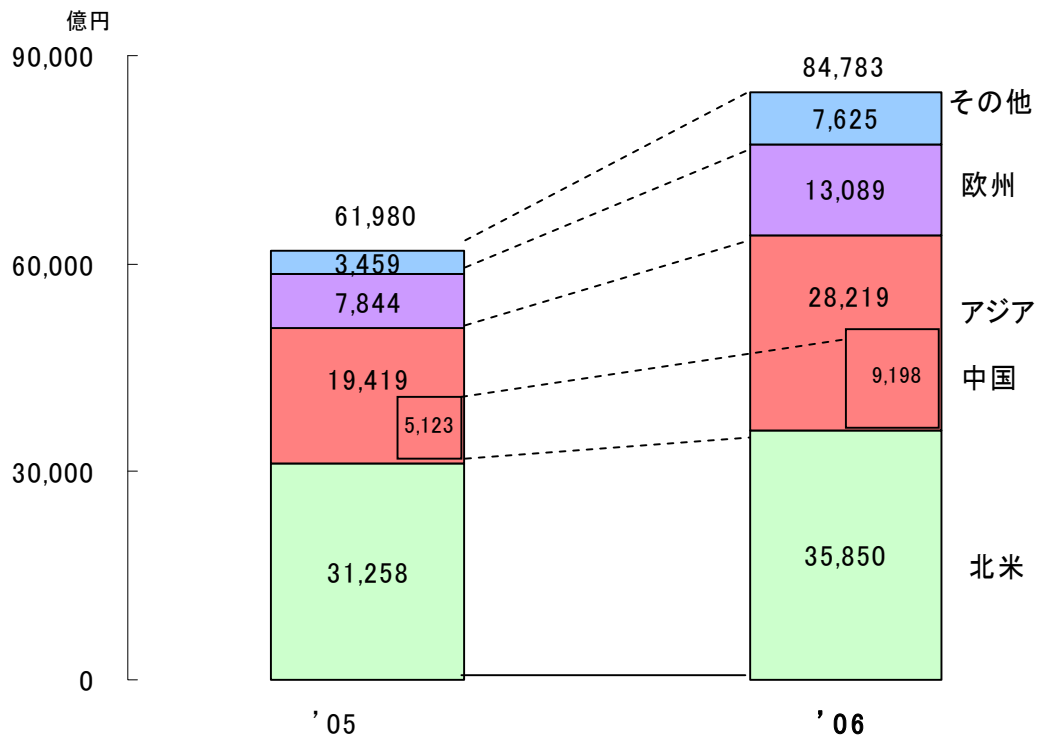
	回答法人数	構成比
～1980年	55社	7%
1981～1990年	152	19
1991～2000年	302	38
2001年以降	278	35

*未回答 3社（1%）

3. 売上高の状況

(1) 売上高の推移

- ・ 776社の売上高合計は約8.5兆円で、生産法人1社あたりの平均売上高は109.3億円。
- ・ 昨年の結果と比較すると、売上高合計で約41%増加、1社平均では約11%増加。



	'05年	'06年
回答法人数	628社	776社
売上高合計	61,980億円	87,483億円
1社平均売上	98.7億円	109.3億円

*生産法人790社のうち14社は売上高は未回答のため、766社の集計。

(2) 地域別売上高比率と生産法人数比率の比較

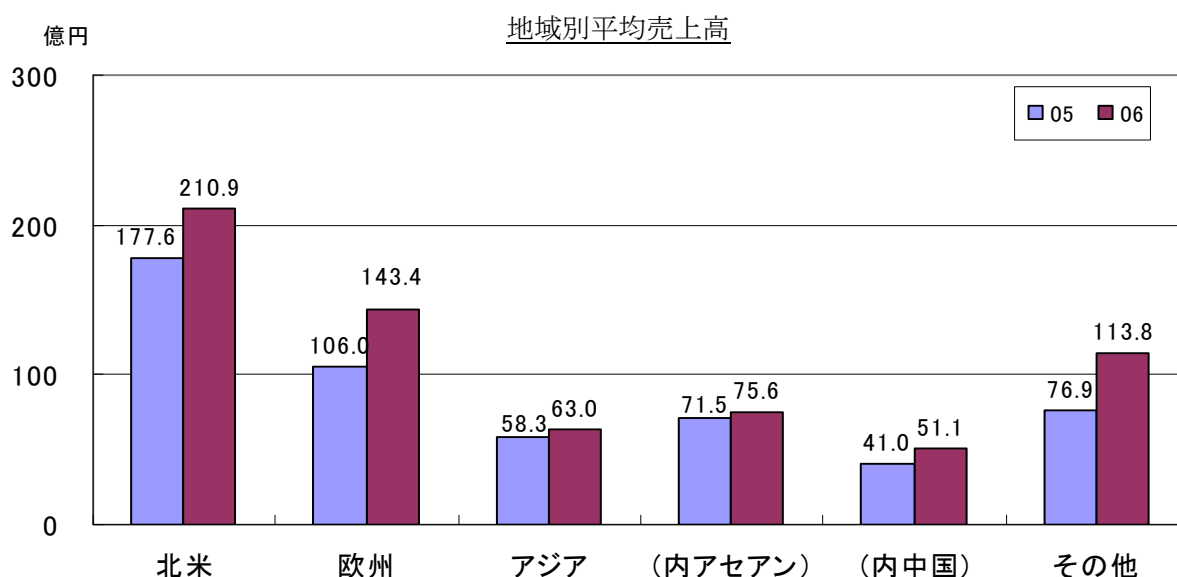
- ・ 今回の調査結果は次に示すが、調査を始めた'01年に比べると変化が見られる。
- ・ '01年北米、現地企業数31%・売上高63%を占めていたが、今回生産法人数22%・売上高42%に減少。
- ・ 一方アジアは、生産法人46%・売上高19%であったが、法人数58%・売上高33%と比率が高くなってきている。

地域別売上高・生産法人数比較

	回答した 生産法人数	構成比率	売上高合計	構成比率
北 米	170 社	22%	35,850 億円	42%
欧 州	91	12	13,089	15
アジア	448	58	28,219	33
(内アセアン)	(193)	(25)	(14,593)	(17)
(内中国)	(180)	(23)	(9,198)	(11)
その他の地域	67	8	7,625	9
合 計	776	100	84,783	100

(3) 地域別 1 社平均売上高

- ・ 全地域で平均売上高が増加した。特に欧州が 35% の伸び。

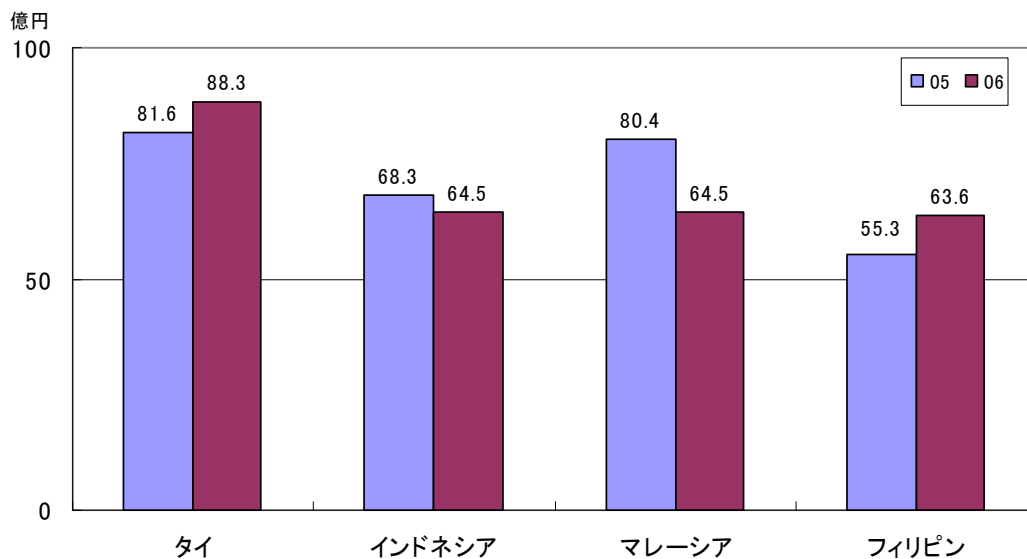


* 売上高回答 776 生産法人の平均値。

* 生産法人数 '05 年 北米 176 社、欧州 74 社、アジア 333 社、内アセアン 155 社、内中国 125 社、その他 45 社
'06 年 北米 170 社、欧州 92 社、アジア 448 社、内アセアン 193 社、内中国 180 社、その他 67 社。

- (a) アセアンの主要 4 ヶ国 (タイ、インドネシア、マレーシア、フィリピン) で見ると、次のグラフの通り。
- ・ タイ以外の 3 カ国では減少となった。
 - ・ マレーシアは他 3 カ国に比べサンプル数が少なく、必ずしも実態を反映していないとも考えられる。

アセアン主要4カ国1社平均売上高

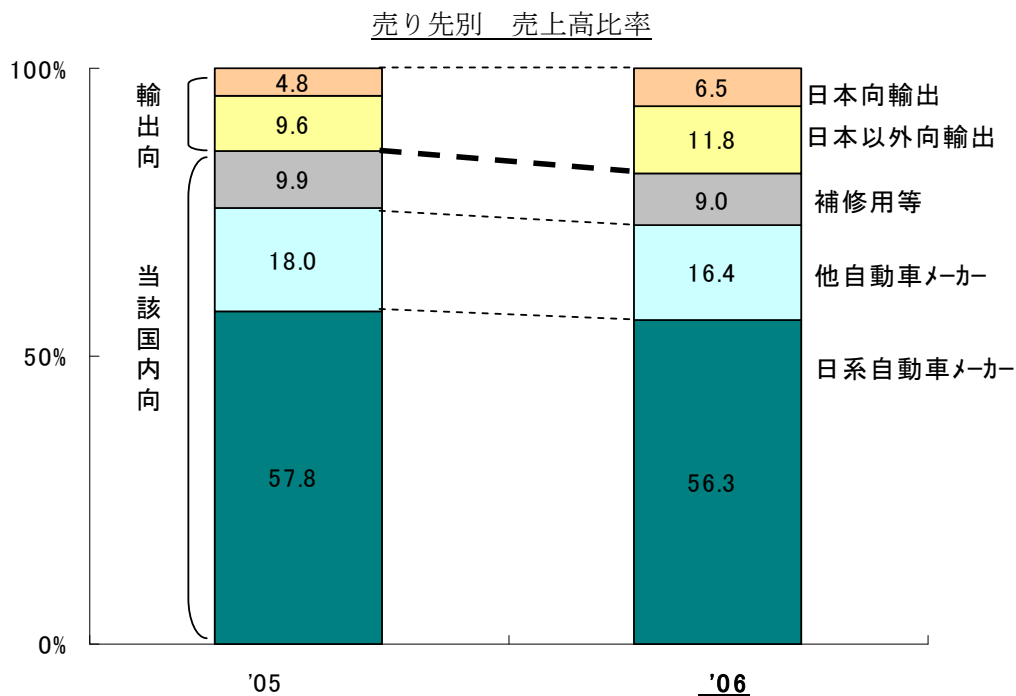


*'05年 タイ 84 社、インドネシア 33 社、マレーシア 9 社、フィリピン 19 社
 *'06年 タイ 99 社、インドネシア 41 社、マレーシア 11 社、フィリピン 25 社

(4) 売り先別の売上高比率

(a) 売り先別売上高比率

- ・ '05年に比し当該国内向けが減少、輸出向けの増加が特徴。

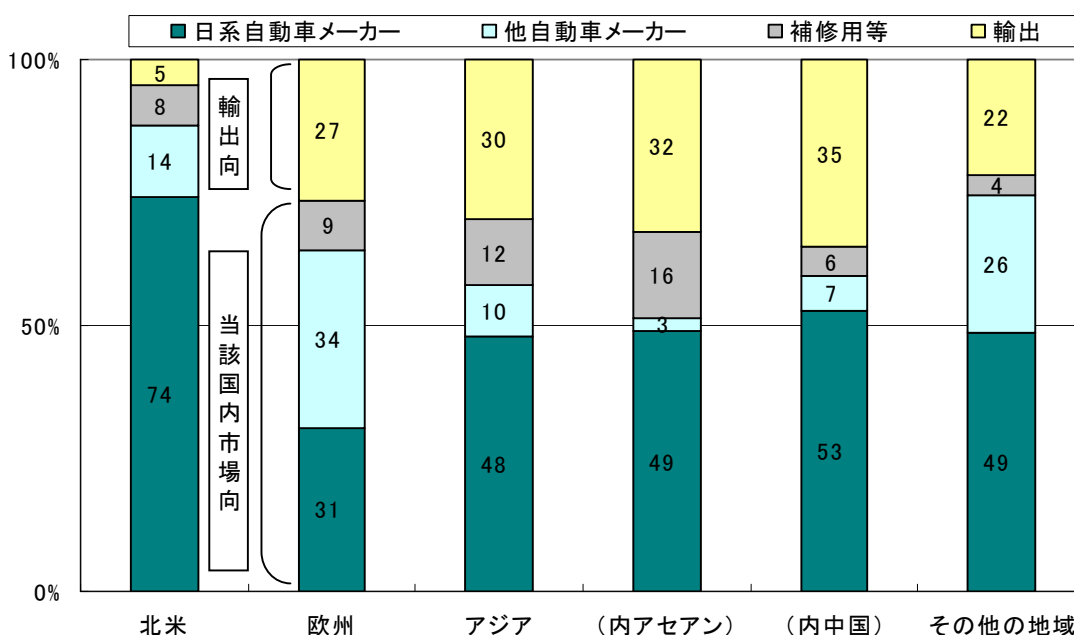


*当該項目 '05年 539 社、'06年 752 社の平均値
 *補修用等には部品メーカー向けを含む。

(b) 地域別売り先別比率

- ・ 地域別に見ると北米は輸出比率が低く、欧州、アジアは相対的に輸出比率が高い。
- ・ 欧州の日系自動車メーカー以外への比率の高さも目を引く。
- ・ 総じて国内向け減少傾向なるも、中国、その他(特に中南米)では構成比アップが見られる。

地域別売り先別比率



*生産法人 北米 132 社、欧州 62 社、アジア 324 社、うちアセアン 139 社、うち中国 137 社、その他の地域 54 社加重平均値
*輸出は、日本向けと日本以外向けの合計。

(c) 更に、当地域別分析に '05 年との比較を加えると次の通り。

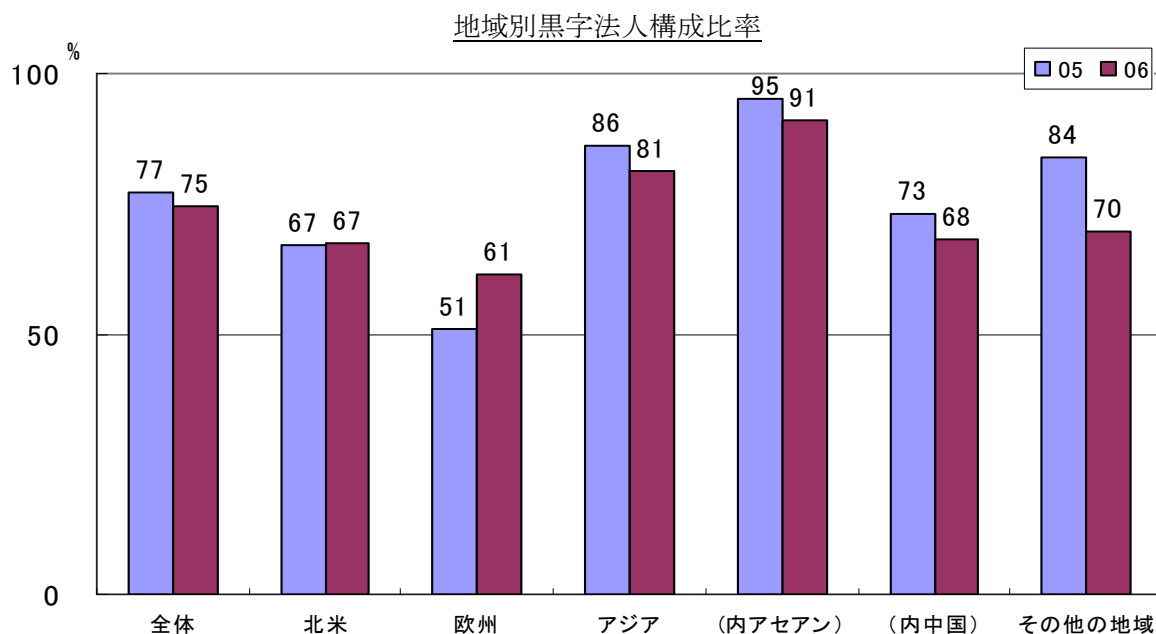
- ・ 輸出の仕向け地詳細は不明であるが、欧州では日本以外向けが増加、アジアでは日本向けが増加した。

		当該国内向		輸出向				合計 %
		%	増減	日本		日本以外		
				%	増減	%	増減	
北米	'05	97.6		0.4		2.0		100
	'06	95.2	-2.4	0.3	-0.1	4.5	2.5	100
欧州	'05	79.9		4.7		15.4		100
	'06	73.3	-6.6	3.8	-0.9	23.0	7.6	100
アジア	'05	71.4		12.8		15.8		100
	'06	69.9	-1.5	17.0	4.2	13.1	-2.7	100
(内アセアン)	'05	68.0		11.4		20.6		100
	'06	67.6	-0.4	14.0	2.6	18.4	-2.2	100
(内中国)	'05	63.8		22.3		13.9		100
	'06	65.0	1.2	26.8	4.5	8.2	-5.7	100
その他	'05	77.3		0.3		22.4		100
	'06	78.2	0.9	0.1	-0.2	21.8	-0.6	100

4. 収益の状況

(1) '06年(度) 税引前当期利益黒字法人の構成比率 (%)

- ・ 全体では75%が当期黒字と回答しているが、'05年に比べ2ポイント減少となった。
- ・ 地域別では、欧州で比率が10ポイント上昇、北米は横ばい、アジアは減少した。



* 生産法人に占める黒字法人の割合である。

* 生産法人数 '05年 全体 620社、北米 170社、欧州 75社、アジア 330社、内アセアン 151社、内中国 124社、その他の地域 45社
'06年 全体 708社、北米 159社、欧州 83社、アジア 404社、内アセアン 176社、内中国 167社、その他の地域 63社

(a) アセアン主要4カ国の税引前当期利益の黒字法人比率は次の通り。

	生産法人数		うち当該年黒字法人数		黒字法人比率	
	'05年	'06年	'05年	'06年	'05年	'06年
タイ	80社	90社	78社	85社	98%	94%
インドネシア	32	40	32	34	100	85
マレーシア	8	10	8	10	100	100
フィリピン	19	21	16	18	84	86

(b) 本調査項目の回答708社を設立年別に単年度黒字比率をみると次の通り。

- ・ '01年以降設立の生産法人の黒字化が遅れている。

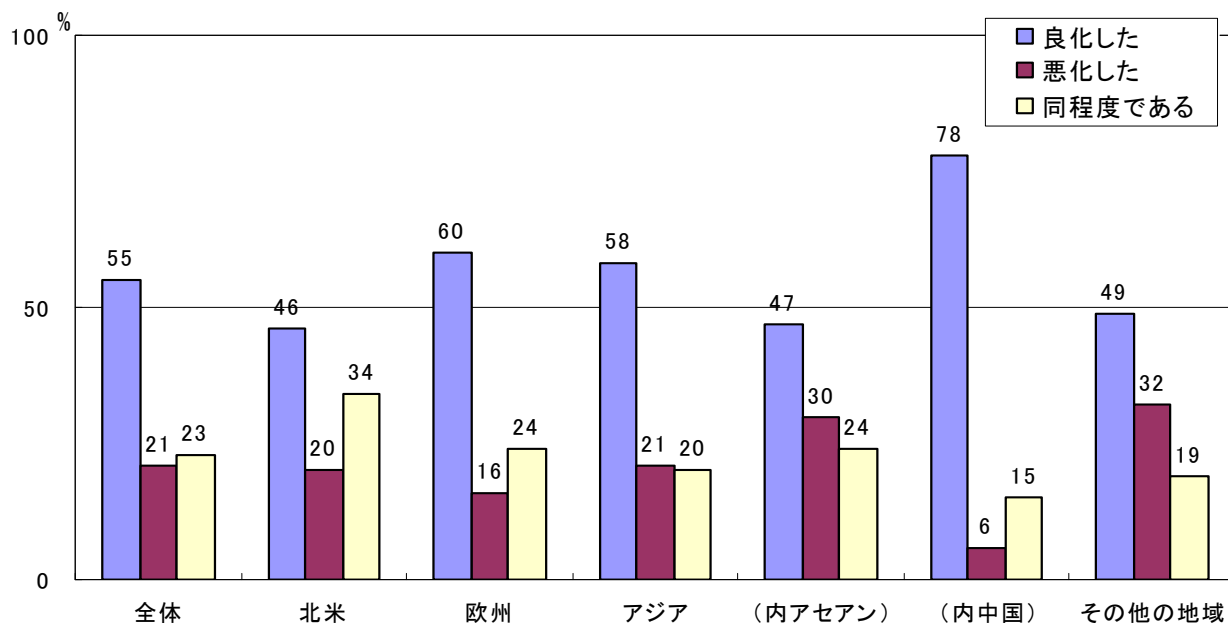
設立年代	生産法人数	'06年黒字法人	黒字法人比率
～1980年	50社	41社	82%
1981～1990年	143	110	77
1991年～2000年	261	222	85
2001年以降	251	154	61

* 未回答 3社 (0.4%)

(c) 因みに、‘06年収益が’05年に比し「良化」したか「悪化」したかの問いに対する回答は以下の通り。

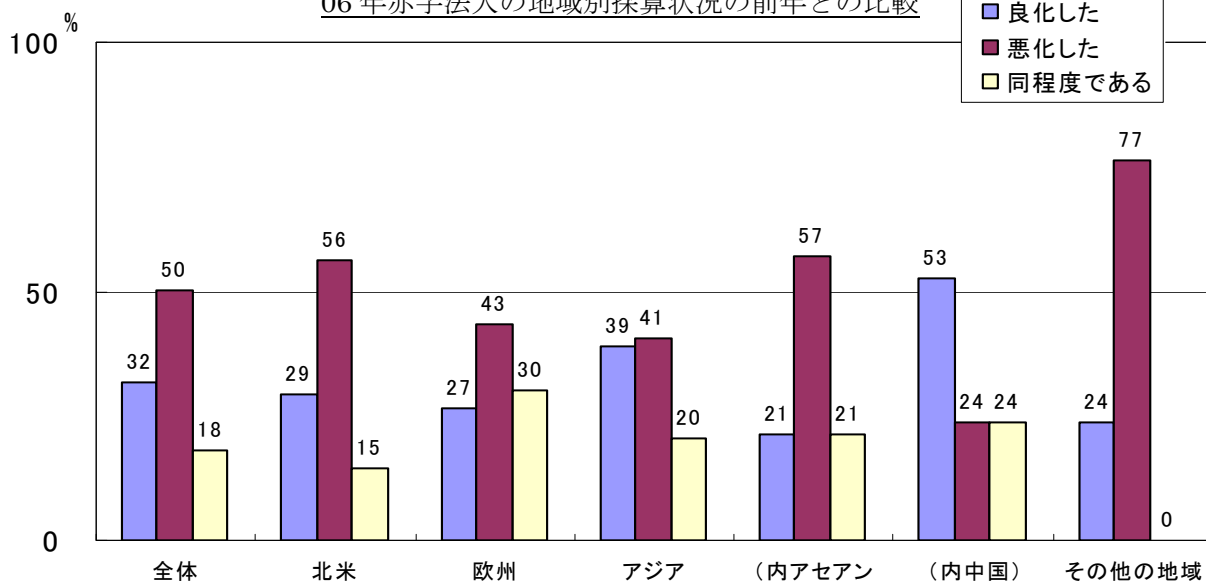
- ・ 黒字法人は更に良化、赤字法人はさらに悪化という二極化の進行が伺える。
- ・ ただし中国は、06年赤字ではあるが05年に比べ良化した法人が増加した点が特筆される。

06年黒字法人の地域別採算状況の前年との比較



*生産法人 全体 523 社、北米 106 社、欧州 50 社、アジア 324 社、内アセアン 159 社、内中国 111 社、その他 43 社の回答割合

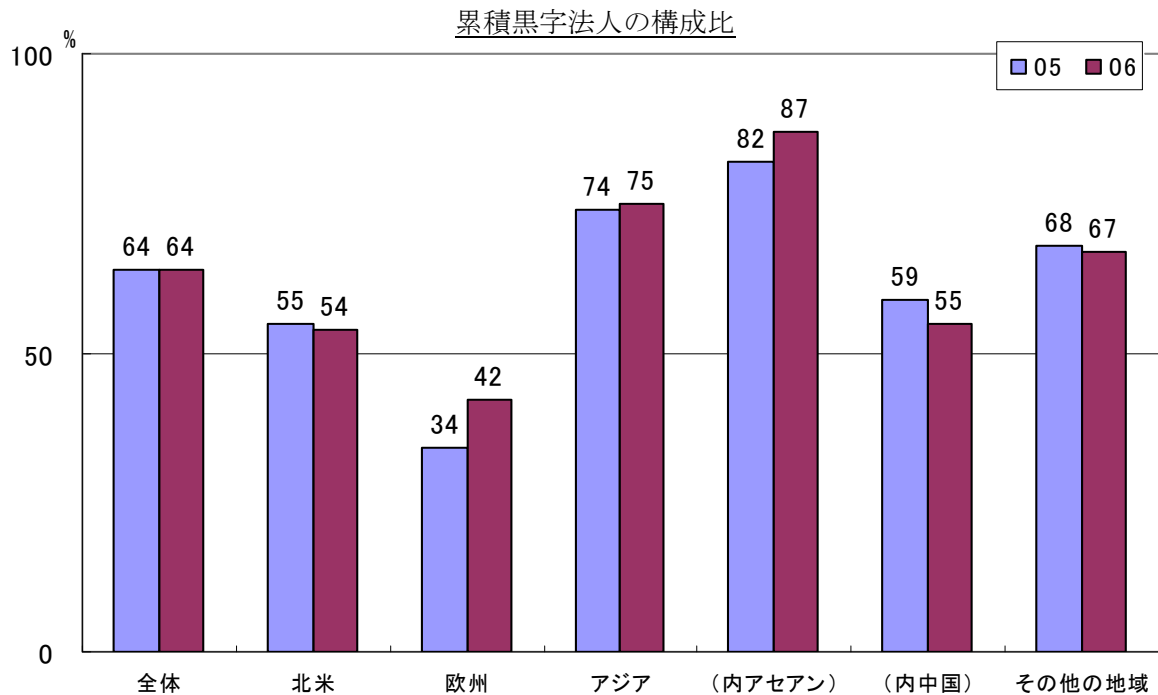
06年赤字法人の地域別採算状況の前年との比較



*生産法人 全体 154 社、北米 48 社、欧州 30 社、アジア 59 社、内アセアン 14 社、内中国 38 社、その他 17 社の回答割合

(2) 累積黒字法人の構成比率 (%)

- ・ 累積黒字法人の比率は、アジアは増加、それ以外の地域では横ばいとなった。欧州は10ポイント上昇した。



* 生産法人数に占める累積黒字法人の比率。

* 生産法人数 '05年 全体 598社、北米 165社、欧州 73社、アジア 316社、内アセアン 146社、内中国 120社、その他 44社
'06年 全体 668社、北米 153社、欧州/78社、アジア 378社、内アセアン 160社、内中国 156社、その他 60社

(a) 累積黒字法人比率の高いアセアン主要4カ国で見ると以下の通り。

	生産法人数		うち累積黒字法人数		黒字法人比率	
	'05年	'06年	'05年	'06年	'05年	'06年
タイ	79社	84社	66社	75社	84%	89%
インドネシア	29	38	21	32	72	84
マレーシア	7	9	6	9	86	100
フィリピン	19	21	17	18	90	86

(3) 設立年代別累積黒字法人の構成比率

(a) 設立年代別に、累積黒字法人の比率を比較した。

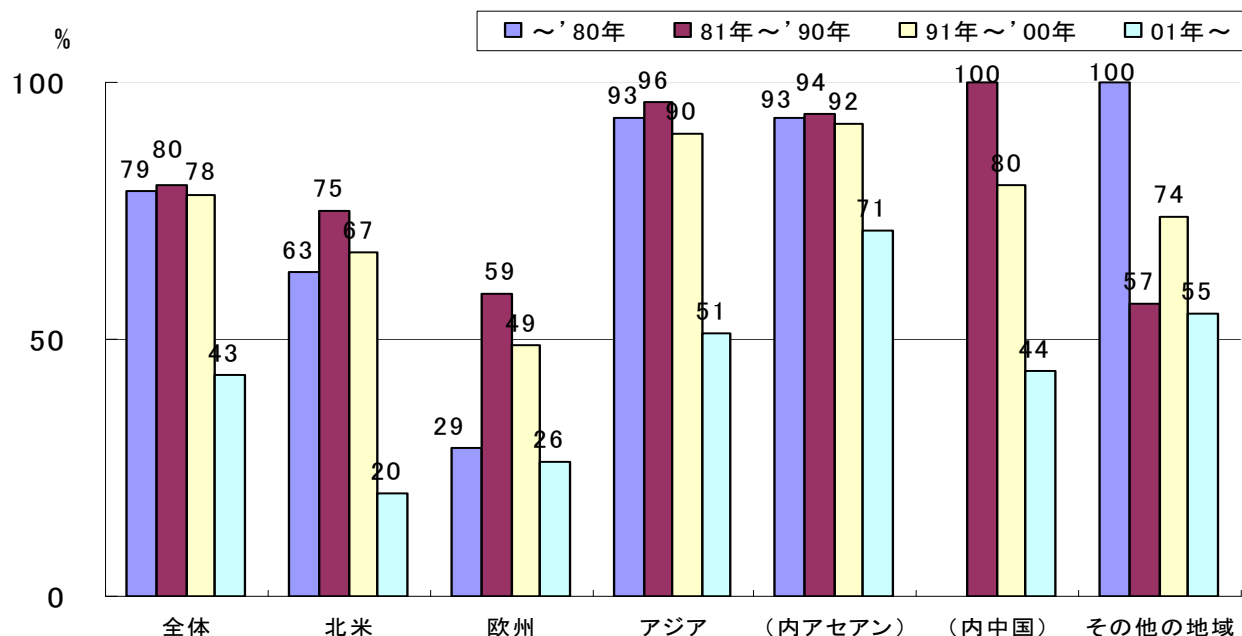
- ・ '00年代までに進出した法人の累積黒字化が約80%。'01年以降に進出した法人も40%超が累積黒字を達成。
- ・ '05年との比較では全年代で改善が見られる。

設立年代	生産法人数		内累積黒字法人数		比率	
	05年	06年	05年	06年	05年	06年
～80年	48社	47社	35社	37社	73%	79%
81年～90年	126社	135社	93社	108社	74%	80%
91年～00年	248社	241社	183社	184社	74%	78%
01年～	176社	242社	70社	105社	40%	43%
合計	598社	665社	381社	434社	64%	65%

(b) 次に、地域別・設立年別に累積黒字を達成した法人の比率を比較すると次の通り。

- ・ 北米、欧州に比べるとアジアでの累積黒字化が進んでいる。
- ・ 北米で01年以降に設立した法人の比率が20%と低いのが懸念される。

地域別 累積黒字達成 構成比率



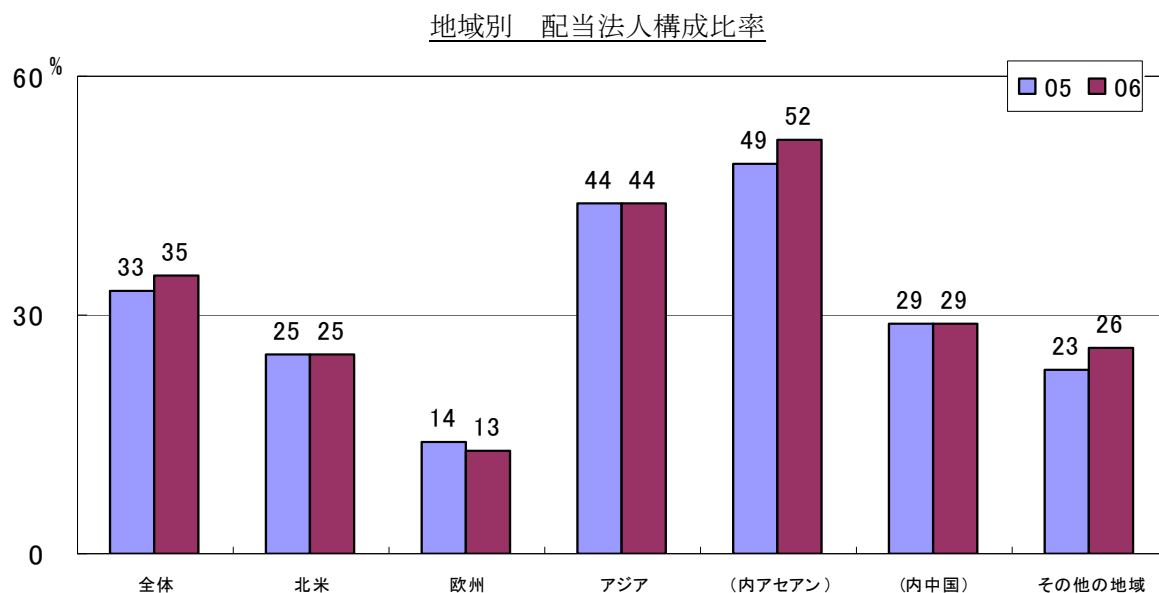
(4) 本社への配当

- ・ '06年決算で配当した生産法人は傾向に変化はなく、有効回答数659社のうち229社で34.7%
- ・ 配当していない法人は430社で65.3%
- ・ 前回の調査はとの比較は次表の通りである。

	'05年決算	'06年決算
生産法人数	597社(100.0%)	659社(100.0%)
配当法人数	199社(33.3%)	229社(34.7%)
未配当法人数	389社(66.7%)	430社(65.3%)

(a) 次に‘06年配当法人を地域別にみると次の通り。

- ・ アセアンでは配当した法人の比率が50%超。
- ・ 他方、黒字化の遅れている欧州は引き続き低い比率である。また、北米も平均以下のレベルとなっている。



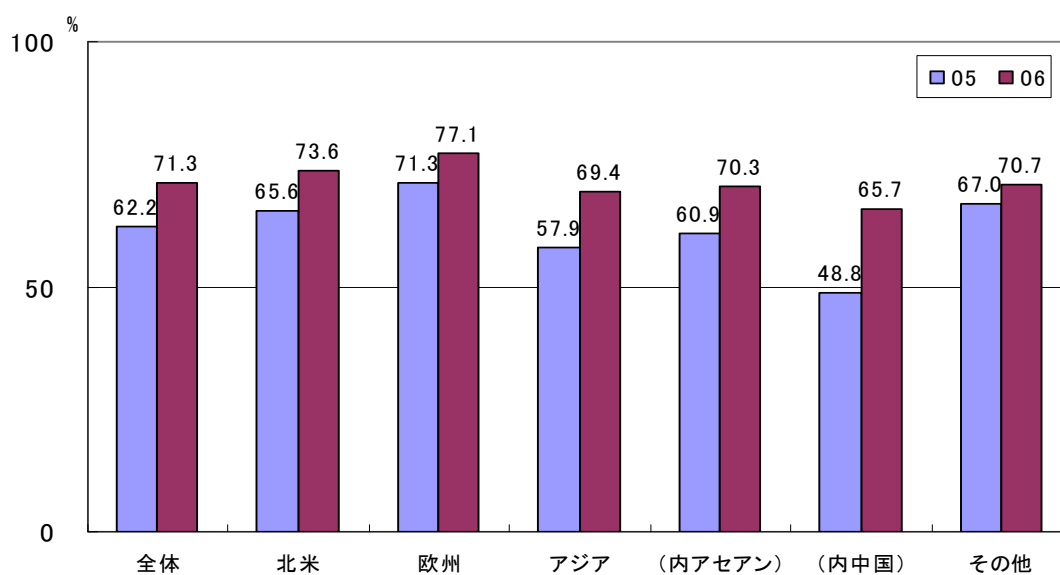
* これは生産法人数に占める配当法人数の比率

* 生産法人数 '05年 全体 597社、北米 167社、欧州 72社、アジア 314社、内アセアン 144社、内中国 119社、その他 44社
'06年 全体 659社、北米 149社、欧州 76社、アジア 377社、内アセアン 164社、内中国 156社、その他 58社

5. 現地調達率

- ・ 現地調達率の引き上げは、海外生産の重要な要件の一つであり、現地調達率の量上げが進んでいる。
- ・ 今回特にアジア地域での現地調達率アップが目を引く。既に他地域と比し遜色ないレベルに達している。

地域別 現地調達率



* 現地調達率 = (売上高－輸入購入額) / 売上高

* EU、NAFTA、ASEAN の域内購入は輸入とはみなさない。

* '05年 全体 513 社、北米 144 社、欧州 58 社、アジア 276 社、内アセアン 126 社、内中国 110 社、その他 35 社の平均値
 '06年 全体 500 社、北米 113 社、欧州 58 社、アジア 283 社、内アセアン 120 社、内中国 117 社、その他 47 社の平均値

6. 雇用の状況

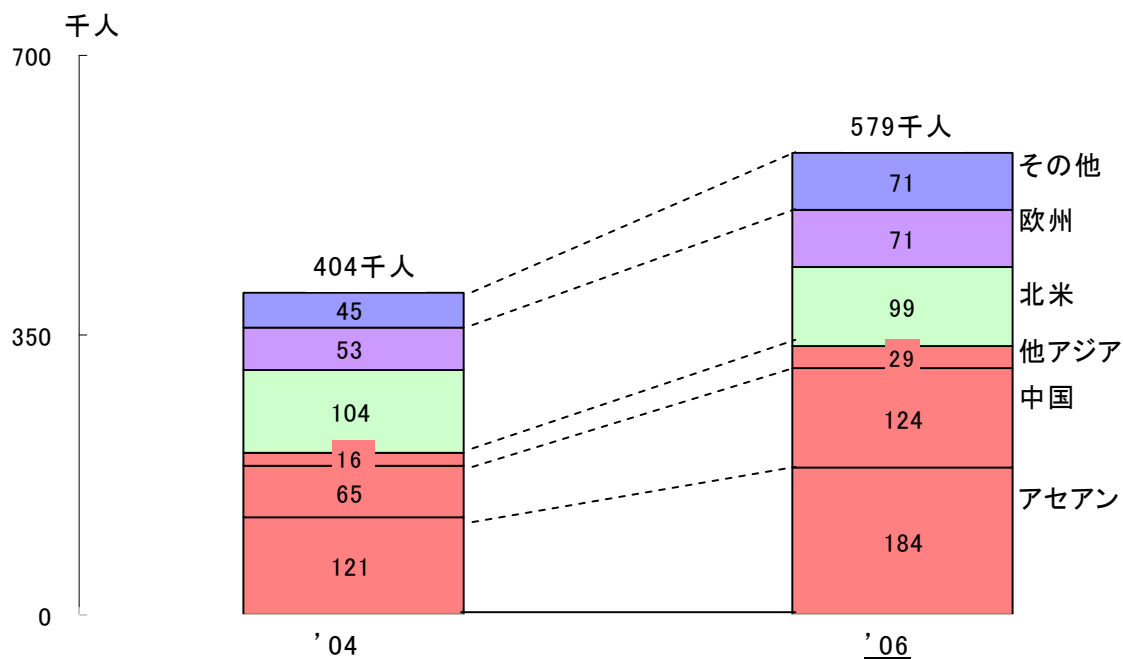
(a) 全世界および地域別の雇用状況は次の通り。

- ・ 世界雇用は約 580 千人、1 社平均で 600 人を超えるレベルとなっている。

	現地法人数	全従業員数	1 社平均 従業員数
全 体	786 社	579 千人	737 人
北 米	177	99	605
欧 州	94	71	755
ア ジ ア	448	337	752
うちアセアン	194	184	946
うち中国	179	124	695
その他の地域	68	71	1051

* 前回調査報告では、雇用状況は参考として記載したため比較はしていない。

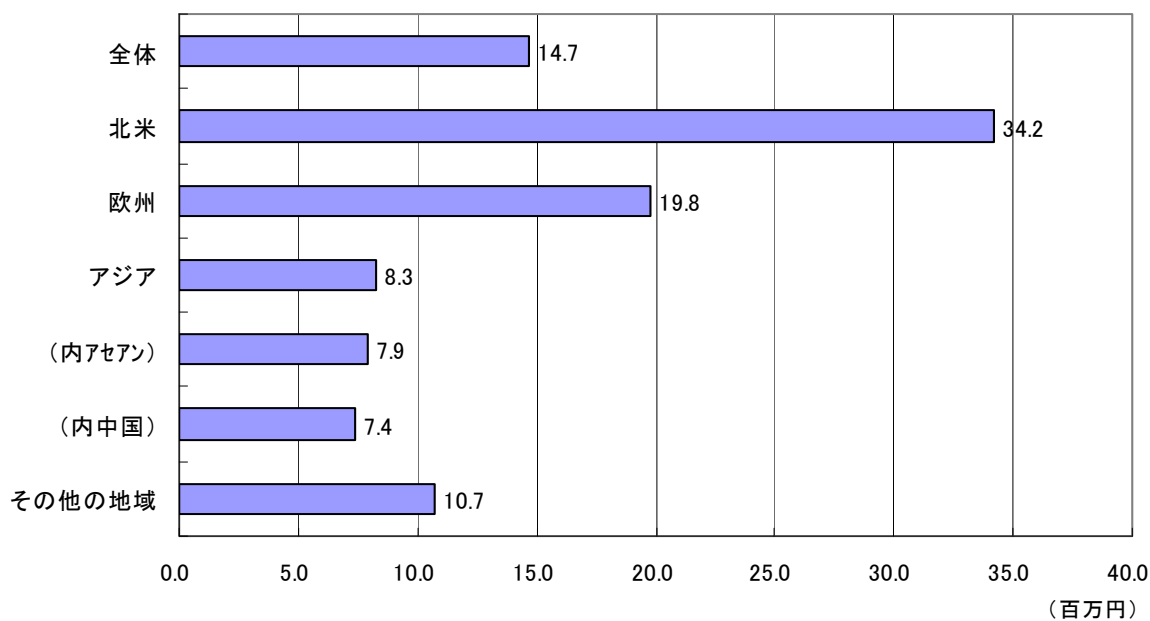
(参考-1) 04年(度)の地域別雇用者数との比較。



(参考-2)地域別の1人当たり売上高。

- ・ アジアは北米の1/3以下。

地域別 1人当たり売上高



* これは売上高と従業員数の双方を回答した現地法人の平均。現地法人数は、全体 771 社、北米 170 社、欧州 90 社、アジア 444 社、内ASEAN 191 社、内中国 178 社、その他 67 社。